

**特別警報**

令和元年台風第 19 号による雨のため、10 月 12 日「大雨特別警報」が発表されました。日立市に特別警報が発表されたのは、平成 27 年 9 月 10 日の「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」以来、2 回目となります。

特別警報は警報の発表基準をはるかに超え、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合に、最大級の警戒を呼びかけるため発表されます。大雨のほか、暴風、高潮、波浪、暴風雪、大雪、津波、火山噴火、地震があります。

10 月 12 日の大雨特別警報の発表は、台風第 19 号が接近し、台風北側の発達した雨雲により 50 年に一度の雨で、土砂災害、浸水等が予想されたため発表されました。台風北側をまわる東よりの湿った空気が、阿武隈山地にぶつかり、山間部では 1 時間に 50 ミリ前後の雨が数時間続きました。市役所での総降水量は 122.0 ミリでしたが、本山は 241.5 ミリ、西部支所では 247.0 ミリと市役所の倍の雨が降り、西部支所での 1 日の降水量の記録を更新しました。北茨城市の花園や高萩市大能で 24 時間雨量が 400 ミリを、大子でも 270 ミリを超え、過去最も多い記録を更新しました。河川も増水し、久慈川をはじめ水があふれたり、堤防が決壊した河川も多くありました。

日立市の市街地においては、降水量は特別警報の基準ほどの雨は降りませんでした。山間部では基準に匹敵する雨が降りました。今後も特別警報が発表されるような大雨などがあるかと思いますが「この前は平気だったから、今回も大丈夫」などと思わず、きちんと命を守る行動“ができるように日頃からの準備が大事です。

**今年の冬の気候は**

気象庁の長期予報によりますと、関東地方は、平年並みから高い気温となり、降水量はほぼ平年並みの予想です。

平年の値（日立市役所）

| 項目        | 12 月  | 1 月   | 2 月   |
|-----------|-------|-------|-------|
| 平均気温 (°C) | 7.3   | 4.6   | 4.6   |
| 降水量 (mm)  | 43.3  | 49.6  | 56.3  |
| 日照時間 (時間) | 184.7 | 191.3 | 172.1 |
| 平均湿度 (%)  | 59    | 55    | 57    |

平年値（1981～2010 年の 30 年間の平均）

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<https://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。